KYOEI STEEL

個人投資家のみなさまへ

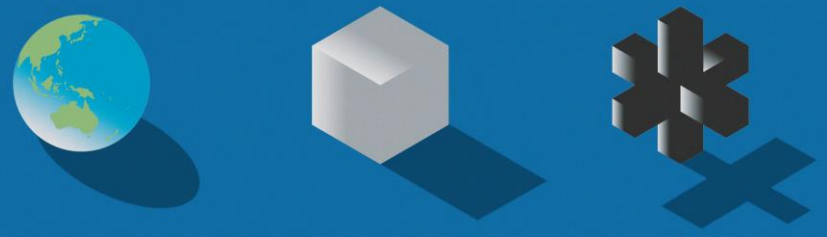
共英製鋼グループの事業概要と成長戦略

共英製鋼株式会社
2021.12

クリーンな
未来をつくる。

電気炉で
生まれ変わらせることで。

数々の使命を
終えた鉄を。



本日の内容

KYOEI STEEL

1. はじめに
2. 電炉とは
3. 当社グループの事業概要
4. 当社グループの成長戦略
5. サステナビリティ課題への取り組み

① はじめに

当社グループの製品群

鉄筋棒鋼

ネジ節鉄筋

マンション・オフィスビル

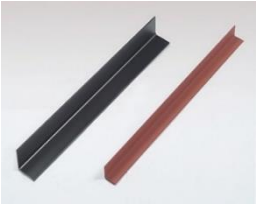
Iバー

グレーチング（溝蓋）

構造用棒鋼

平鋼

船舶



等辺山形鋼

駅舎

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

納入実績紹介

KYOEI STEEL

オフィスビル

グランフロント大阪（大阪市）

道路橋

東海北陸自動車道 鷲見橋 （橋脚高さ日本一）

鉄道

ホーチミン都市鉄道（2021年完工）

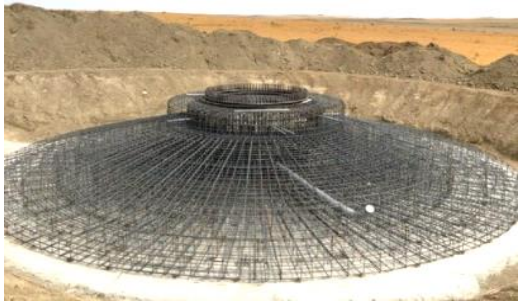
グレーチング（溝蓋）

グレーチング（約70%が当社Iバー使用）

高速道路

コロラド州デンバー高速道路（2021年完工）

社会インフラ

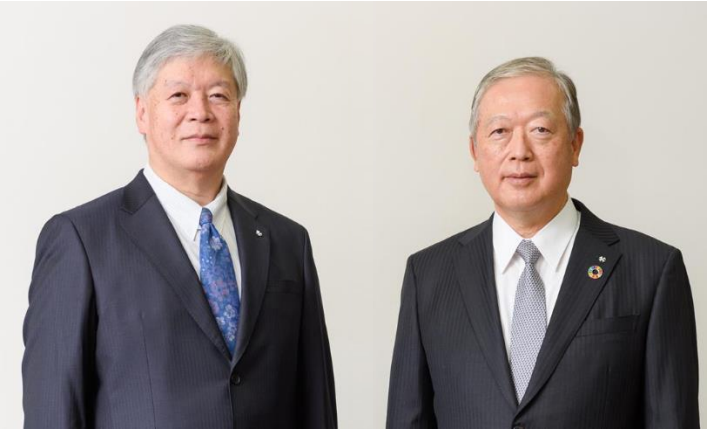


風力発電所（Blue Hills Wind Energy Project）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

会社概要

社　　名	：	共英製鋼株式会社(KYOEI STEEL LTD.)
設　　立	：	1947年8月21日
本社所在地	：	大阪市北区堂島浜1-4-16
資　本　金	：	185億16百万円
連結売上高	：	2,264億円(2021年3月期)
連結従業員数	：	3,985名(2021年3月末)
信用格付	：	A－(日本格付研究所)



会長・高島 秀一郎　　社長・廣冨 靖以(右)

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

沿革：75年の歴史　大阪の町工場から世界へ

KYOEI STEEL

- 1939　大阪市城東区にて共英鍛工所を設立
- 1947　共栄製鉄(翌年社名を「共英製鋼」に変更)を設立
- 1962　当社初の電炉工場を新設(大阪工場)
- 1964　台湾にて合弁事業(初の海外進出)
- 1982　住友金属工業(現・日本製鉄)と資本提携
- 1988　環境リサイクル事業を開始

高島秀次
初代社長

高島浩一
元会長

大阪工場(2016年閉鎖)

- 1994　ベトナムに進出
- 2006　東証一部・大証一部に上場
- 2011　ベトナム北部に2拠点目を設立
- 2016　米国の電炉工場を買収
- 2018　ベトナムにて港湾事業開始。ベトナム3拠点目を買収
- 2020　カナダに進出

上場時の様子

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

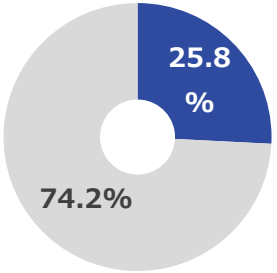
② 電炉とは

鉄をつくる2つの製造方法

KYOEI STEEL

	高 炉・転 炉 法	電 炉 法
原　料	鉄鉱石、コークス	鉄スクラップ
製造工程	鉄鉱石をコークスで溶解・還元	鉄スクラップを電気炉で溶解
特　徴	・設備が大規模 ・操業を一時休止した際の負担大	・設備が小規模 ・操業を容易にオンオフでき、需要環境に対して柔軟に対応可能
製　品	自動車・精密機器向け	（普通鋼）建築・土木向け

日本の
電炉比率



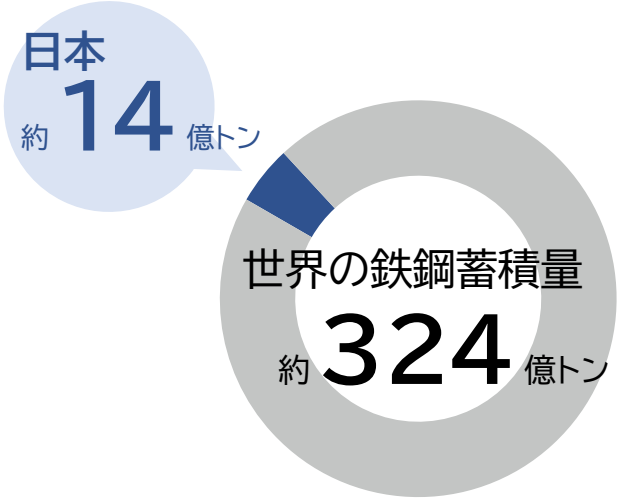
（2020年度）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

電炉の強み　1

KYOEI STEEL

サステナブルな事業



日本の鉄鋼蓄積量は約 14 億トン
そのうち、年間3,000万トン(約3%)が
鉄スクラップとして回収される

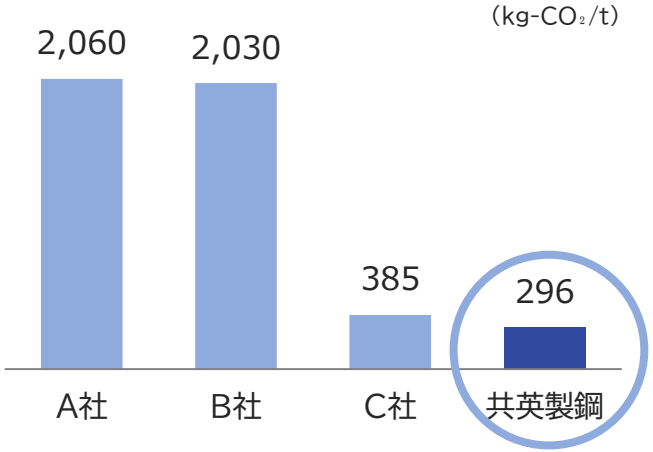
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

電炉の強み　2

小さな環境負荷

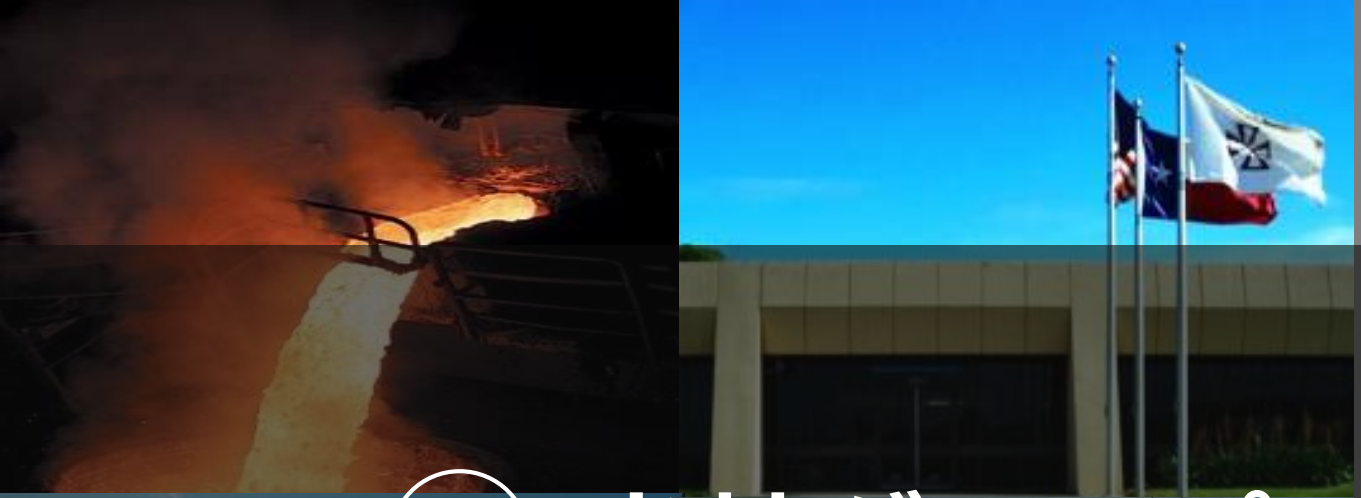
CO_2排出量は高炉比大幅に少ない

トン当たりCO_2排出量



※各社開示レポートに基づいて作成（2019年度）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.



③ 当社グループの事業概要

当社グループの事業内容

KYOEI STEEL

国内鉄鋼事業

鉄鋼製品の製造・加工・販売

海外鉄鋼事業

ベトナム、米国、カナダにおける鉄鋼事業

環境リサイクル事業

電気炉による廃棄物溶融処理やフロンガス破壊処理など

その他の事業

港湾事業、鋳物事業など

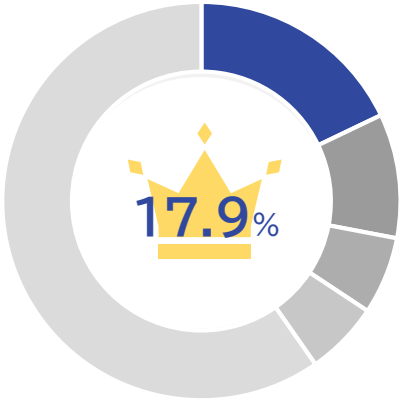
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

国内鉄鋼事業

KYOEI STEEL

鉄筋は建築・土木の基礎的鋼材として使用され、底堅い需要あり
鉄筋は安価な重量物であるため、海外や域外からの参入障壁あり

鉄筋の国内シェアトップ



国内小形棒鋼シェア（生産量）
出典：日本鉄鋼連盟資料（2019年度）

主要需要地で事業展開

付加価値製品の製造・販売

ネジ節鉄筋、高強度鉄筋

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

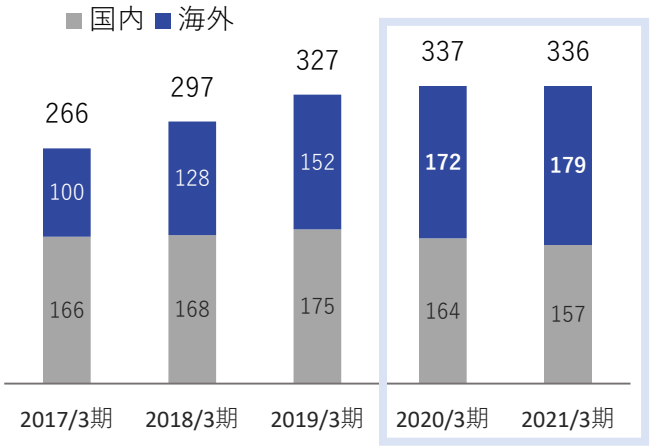
海外鉄鋼事業

1960年代に海外進出、グローカル・ニッチ戦略のもと世界3極体制で事業展開

グローバル ＋ ローカル ＋ ニッチ
⇒ グローカルニッチ戦略

製品出荷量は
海外が国内を上回る

製品出荷量推移 （万ﾄﾝ）



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

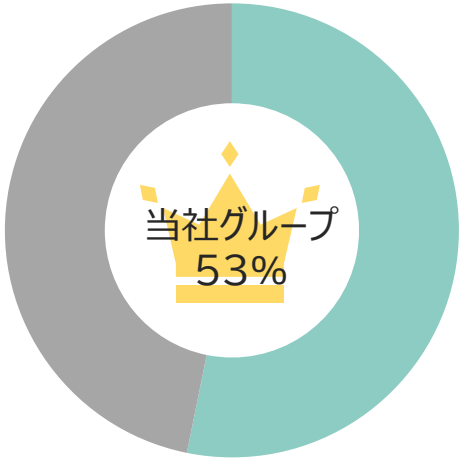
環境リサイクル事業

KYOEI STEEL

電気炉の熱を利用した安心・安全の医療・産業廃棄物溶融処理のパイオニア
「注射針の不法投棄を何とかできないか」という思いからメスキュードシステムを開発

電炉による産業廃棄物処理実績 シェアNo.1

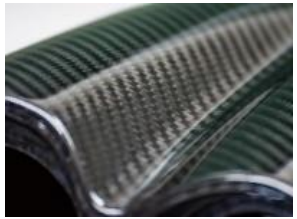
増加する処理困難物の溶融処理に注力



※各社開示数値に基づいて作成
（2020年度）

車載リチウムイオン電池

全国7ヶ所ある認定処理施設のうち、2ヶ所は当社グループ！



炭素繊維

自動車の軽量化に伴い使用量増加

アスベスト

安全に十分配慮した厳重な受け入れの徹底

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

その他の事業（鉄鋼周辺事業）

KYOEI STEEL

収益機会の拡大・事業の多角化を目指す

港湾事業

- ベトナム南部・VKS社至近にて
  2018年1月 開港・操業開始
- 総面積40万㎡の国際一般港

港湾設備（荷揚げ作業）

鋳物事業

- 日本・ベトナムで事業展開
- 当社製品の部材も製造

国内拠点

左：ネジ節鉄筋継手　右：水道管部品

ベトナム拠点

左：モーターケース　右：工作機械部品

加工品事業

- 高強度せん断補強筋など
  従来よりも施工現場での工数を
  削減できる製品を製造・販売

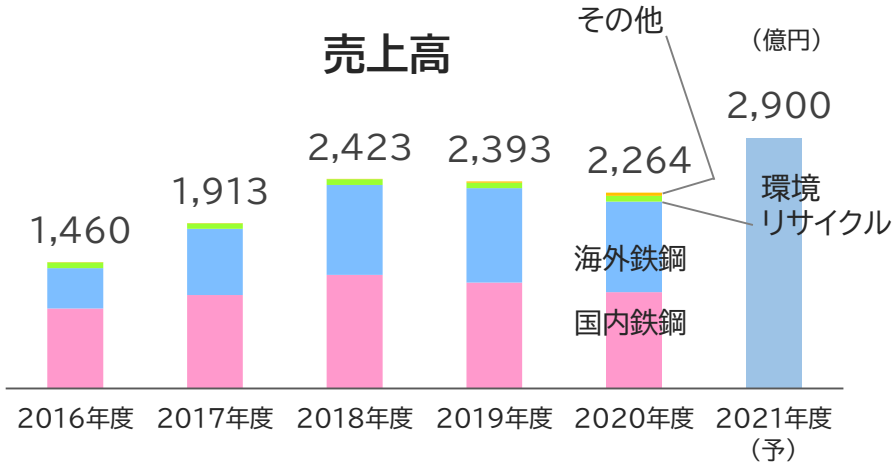
高強度せん断補強筋
「キョウエイリング685」
（2021年4月発売）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

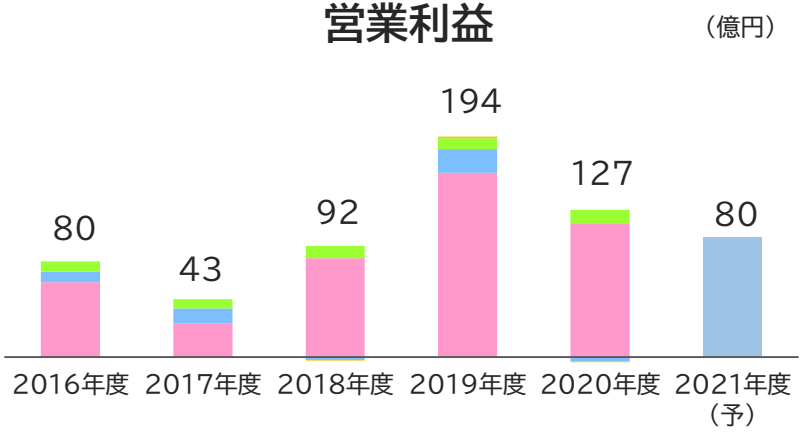
業績の推移

KYOEI STEEL

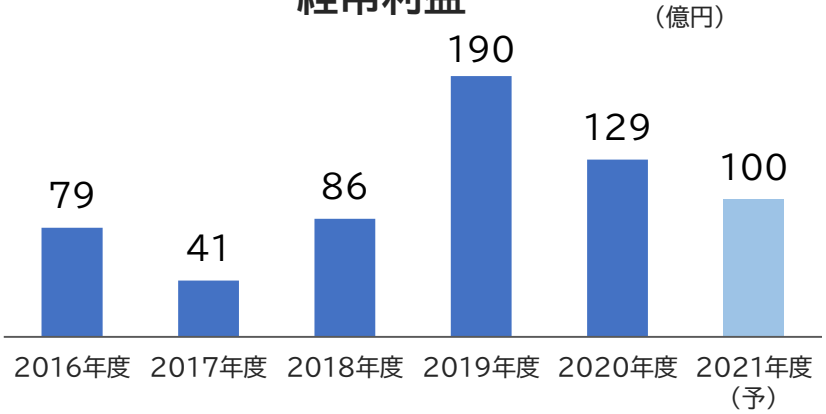
売上高



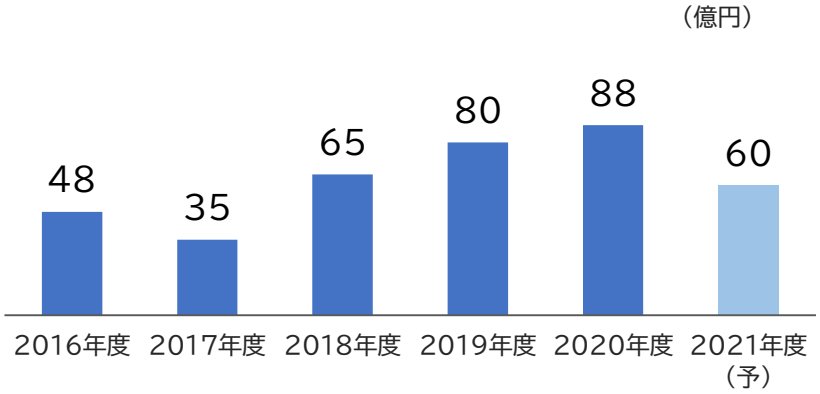
営業利益



経常利益



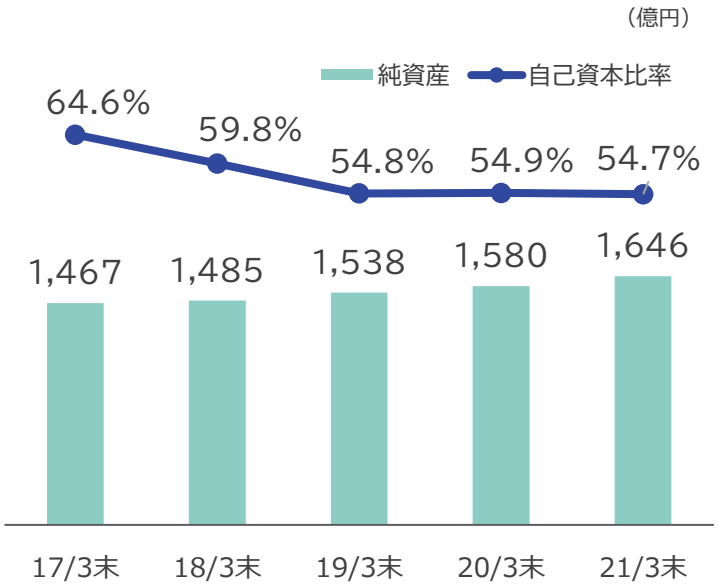
親会社株主に帰属する当期純利益



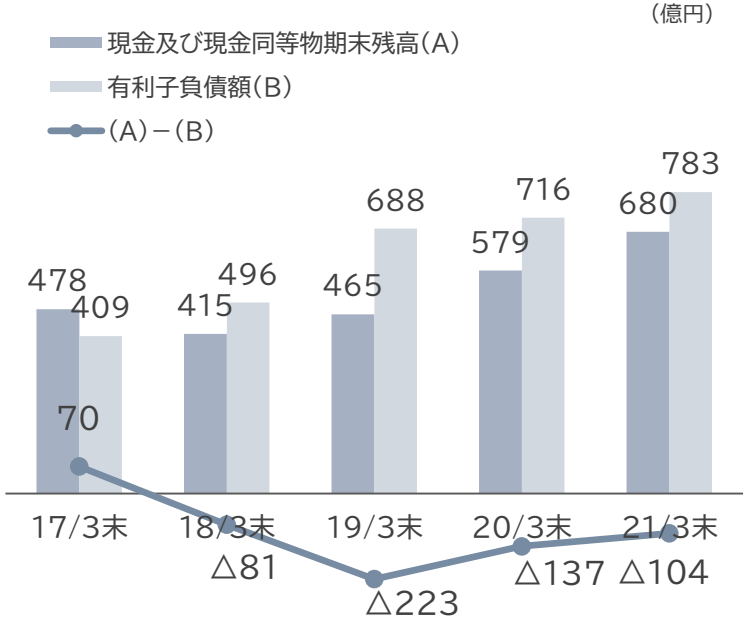
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

財務の状況

純資産・自己資本比率



現預金・有利子負債額



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

④ 当社グループの成長戦略

中期経営計画「NeXuS2023」

事業環境の変化

KYOEI STEEL

- 国内・世界の鉄鋼需要の変化
- ニューノーマルの形成

1. カーボンニュートラル社会の到来
2. サーキュラーエコノミー社会への流れ
3. 新しいグローバリゼーションの台頭
4. DX(デジタルトランスフォーメーション)の加速
5. 株主資本主義の変化

当社グループのありたい姿

KYOEI STEEL

経営理念
Spirit of Challenge

カーボンニュートラル社会の到来
サーキュラーエコノミーの到来
新しいグローバリゼーション
DXの加速化
株主資本主義の変化

コロナショック

3つの「質の向上」

3つの「つなぐ」

鉄のリサイクル事業を極める

資源循環型社会のエッセンシャル・カンパニーになる

CO_2排出量
2013年度比
50%削減

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
SDGs達成への貢献

Quality Up 2020 ≫ NeXuS 2023 ≫ 2030

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画「NeXuS 2023」コンセプト 1

KYOEI STEEL

Nexus：つながる 100年企業へ

「3つの質の向上」を「3つのつなぐ力」でさらに強化

3つの質の向上

Quality Up 2020

3つのつなぐ力

NeXuS 2023

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画「NeXuS 2023」コンセプト 2

KYOEI STEEL

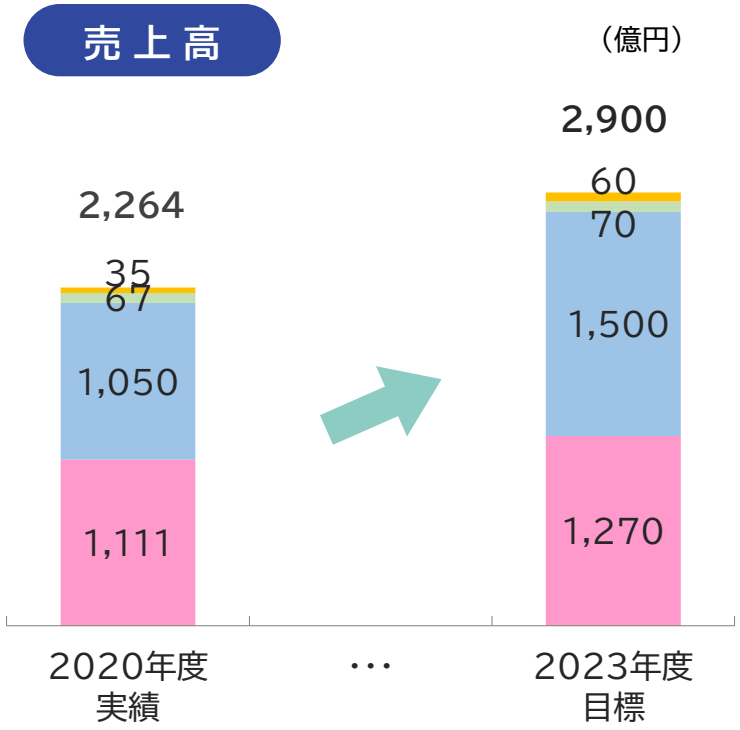
国内鉄鋼事業 **本業を強くする**	鉄筋を中心とした建設用鋼材事業を強くする
海外鉄鋼事業 **地産地消ビジネスでリスク分散する**	日本だけでなく、世界で資源循環型事業を展開する
環境リサイクル事業・鉄鋼周辺事業 **ウィングを拡げる**	環境リサイクル事業や鋳物事業に加え、加工品事業も強化し、事業領域の幅を拡げる
サステナ課題への取り組み **地球環境と調和する**	本業を通して、サステナブルな社会の実現に貢献する「真の資源循環型企業」になる

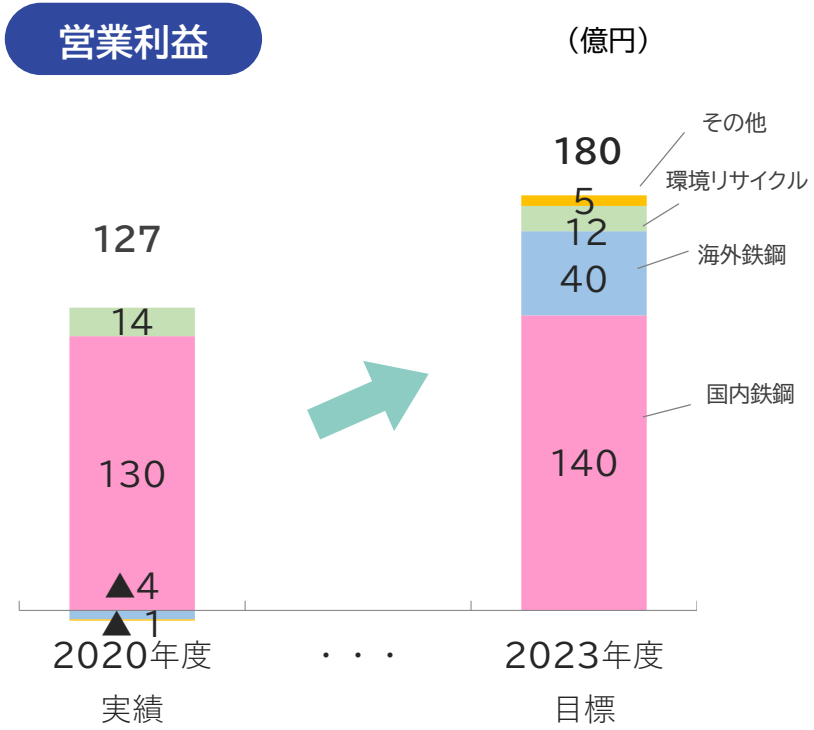
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中計概要：セグメント別 売上高・営業利益目標

KYOEI STEEL

- 今中計期間で海外鉄鋼事業の収益化を図る





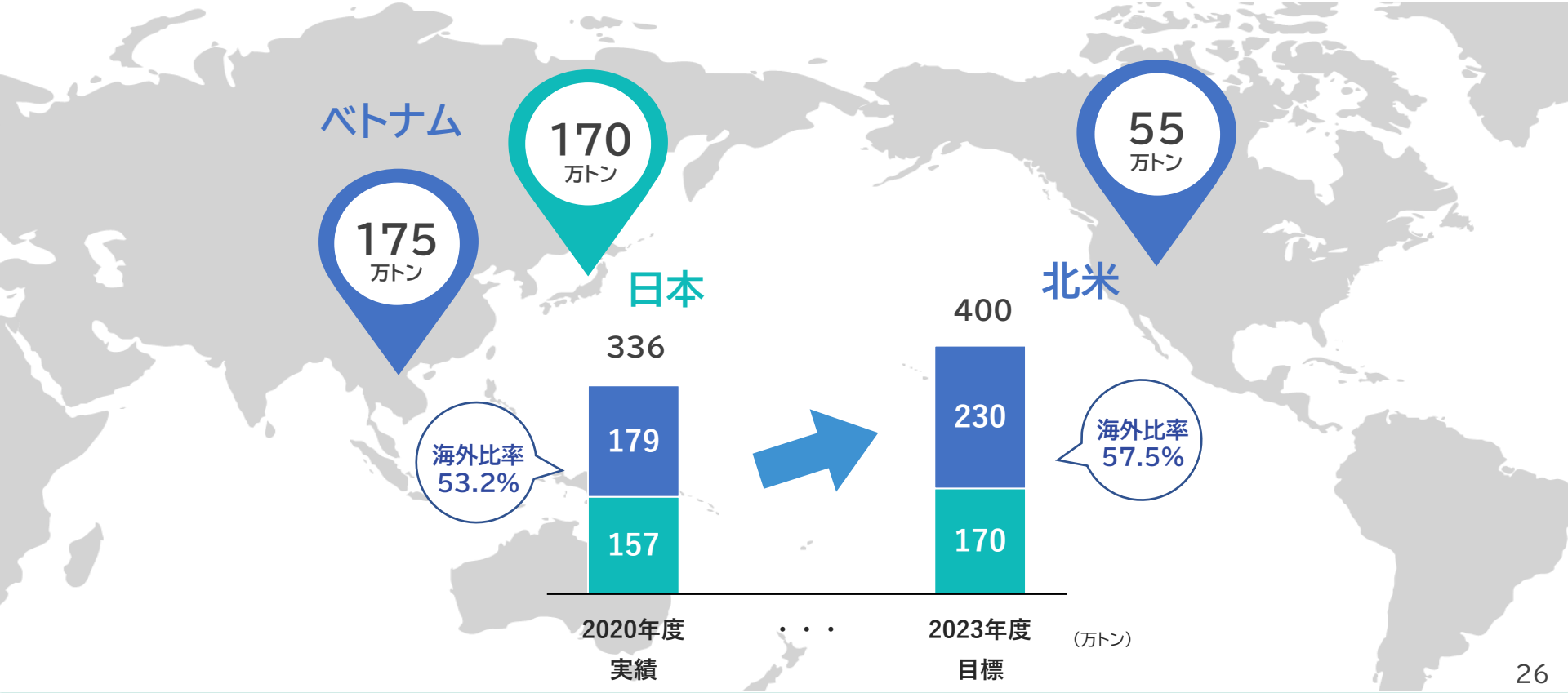
※ 各セグメントの営業利益合計との差異は連結修正

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中計概要:エリア別 製品出荷量目標

KYOEI STEEL

・ 2023年度 グループ全体の出荷量 合計400万トン



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中計概要：投資計画

KYOEI STEEL

・中計期間（3年間）において、累計約600億円の投資を計画

（億円）	国内鉄鋼	海外鉄鋼	環境リサイクル鉄鋼周辺	合計
戦略投資※	100	170	105	375
維持投資	100	40	―	140
環境投資	20	30	―	50
福利厚生投資	25	10	―	35
合計	245	250	105	600

※ デジタル化投資 20億円含む

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中計の進捗状況

KYOEI STEEL

国内鉄鋼事業

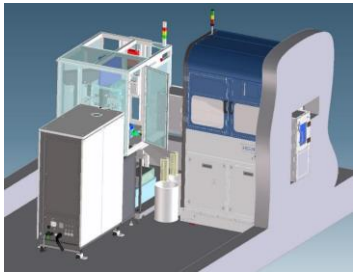
本業を強くする

鉄筋を中心とした建設用鋼材事業を強くする

競争力に磨きをかけ 比較優位に立ち続ける

コスト削減

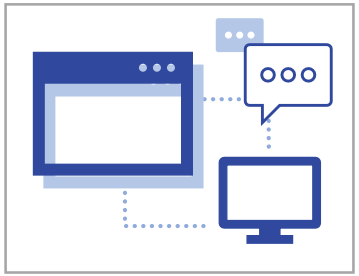
- 炉前作業・成分分析作業の自動化
- 新倉庫建設による物流コスト削減



分析自動化設備
（関東）

販売・購買力向上

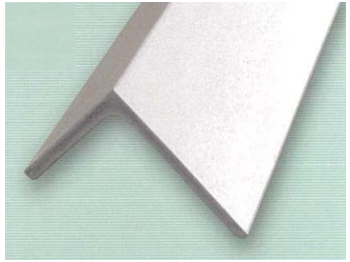
- 営業業務改革プロジェクト
（2022年10月
ウェブ受注システム運用開始）



インターネット環境とPC があれば
どこでも利用可能（FAX不要）

品質・付加価値向上

- 高強度鉄筋や環境配慮した
製品の開発・販売
- JK大会、各種研修などの充実



カラーアングル ECO74
（水性塗料を使用）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中計の進捗状況

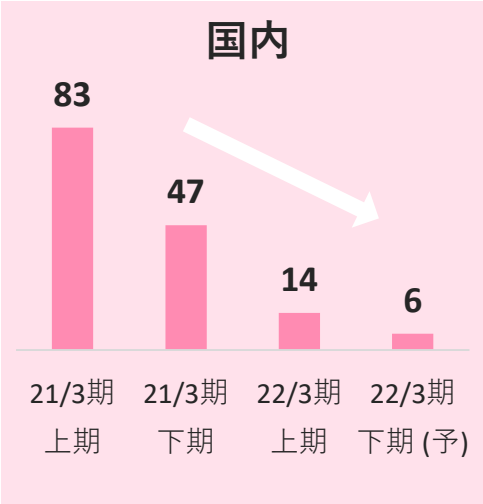
KYOEI STEEL

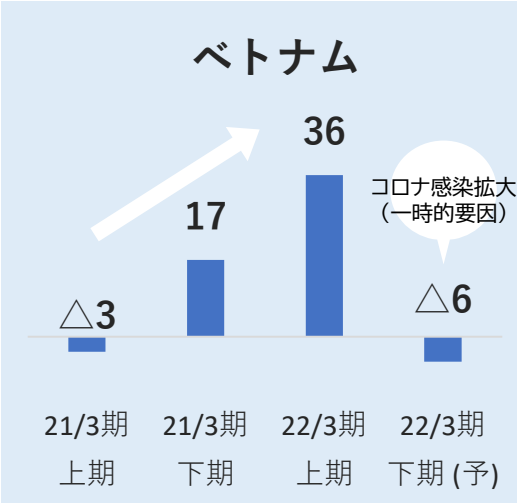
海外鉄鋼事業

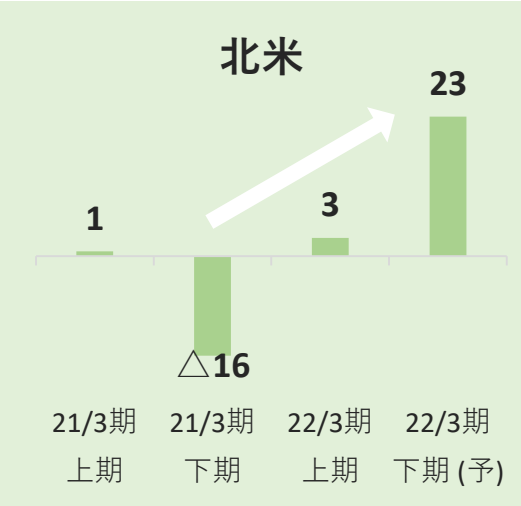
**地産地消ビジネスで
リスク分散する**

**日本だけでなく、世界で
資源循環型事業を展開する**

市況や需要が異なる国・地域に事業展開　補完体制を構築







世界3極体制の盤石化 ▸ カナダ・ベトナムでの設備増強投資を具体化

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

⑤ サステナビリティ課題への取り組み

当社の歴史と事業にかける想い

KYOEI STEEL

創業 1947年

“鉄づくりを通じて
日本の復興に貢献したい”

高島浩一・元会長

“世界に日本の
本当の姿を
見せたい”

“地球環境との
共生”

業界に先駆けて
大型集塵機を導入

“注射針の
不法投棄問題を
解決できないか”

医療廃棄物の完全無害化
溶融処理システム

“ベトナムの
国土復興の
一助となろう”

ビナ・キョウエイ・スチール社
調印式(1993)

“事業を通じて
地球環境保全に
貢献したい”

メスキュード医療安全基金
第1回贈呈式

海外進出 1964年

公害対策 1967年

環境事業開始 1988年

ベトナム進出 1994年

基金設立 2002年

マテリアリティ特定 2020年

社是 「未来への挑戦」
(当時)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

共英製鋼グループのマテリアリティ（重要課題）

KYOEI STEEL

快適で安全な社会のために

・鉄資源のリサイクルを通じた環境保全
・世界のインフラづくり

より安全で働きやすい職場に向けて

・労働災害の撲滅や職場環境の整備
・多様な人材の登用
・柔軟な働き方の採用

美しい地球環境のために

・地球温暖化効果ガスや副産物の削減
・様々な廃棄物のリサイクルによる環境負荷の少ない社会の実現

地域社会の一員として貢献するために

・様々な地域活動や防災活動など

価値創造をともにする皆様の期待に応えるために

・お客様や取引先からのニーズに応えた製品・サービスの提供
・環境負荷の低い原料・資材の調達

より公正で誠実な企業活動に向けて

・経営環境の変化に迅速に対応できる組織体制と透明性の高い経営システムの構築

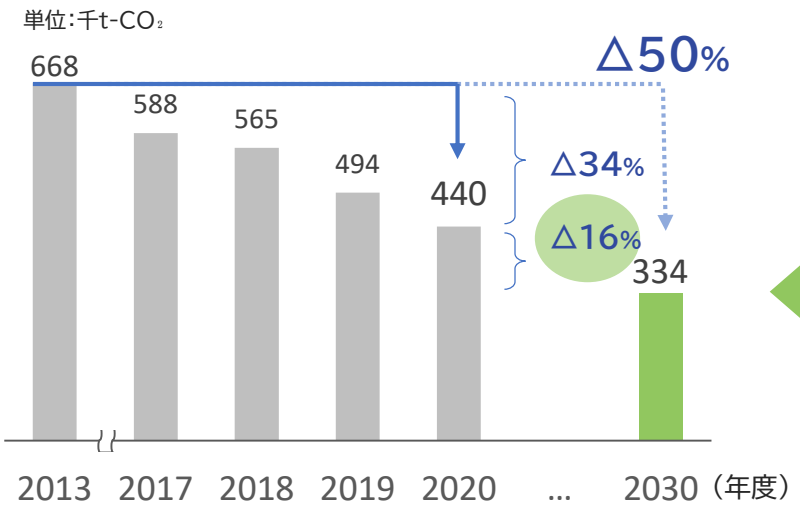
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

取り組み事例　1

KYOEI STEEL

美しい地球環境に向けて

CO_2排出量の中長期目標を策定



・2030年度に2013年度対比で50%削減
・2050年のカーボンニュートラルを目指す

取り組み事例

1. 省エネ
2. 燃料転換（重油からLNGへ）
3. その他

太陽光発電

オリーブ植樹

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

取り組み事例　2

KYOEI STEEL

より安全で働きやすい職場に向けて

サンプリングロボット導入

労働災害の撲滅

・危険作業の無人化
・VR（仮想現実）を活用した安全教育

厚生棟のリノベーション

職場環境の改善

・厚生棟の改修
・健康経営の推進

ダイバーシティ

・女性用厚生設備の拡充
・多様な人材の採用
・教育・研修制度の充実

夜間操業の是正

・電炉特有の土日や夜間に特化した稼働体制の見直し

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

取り組み事例　3

KYOEI STEEL

地域社会の一員として貢献するために

寄付活動

メスキュード医療安全基金、
災害義援金など
- 当期純利益(単体)0.5%程度

防災活動

津波避難ビル機能を備えた
開発センター　建設

地域貢献活動

近隣の清掃活動や工場見学、
行事への協賛など

障がい者
雇用創出

小型家電リサイクル作業場
「リサイクル工房にじいろ」
2020年12月 開設

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

取り組み事例　4

KYOEI STEEL

より公正で誠実な企業活動に向けて

取締役会の機能強化

・社外役員の増員

・取締役会のダイバーシティ
（女性社外取締役1名招聘）

・スキルマトリックス開示

・指名・報酬等検討委員会の
構成員の過半数が
独立社外取締役

10名中4名が社外役員

プライム市場上場に向けた準備

・リスクマネジメント体制の強化

・TCFD開示

・英文開示

・議決権行使電子プラットフォーム

財務基盤の強化

・格付「A-」の取得・更新

・社債100億円の発行

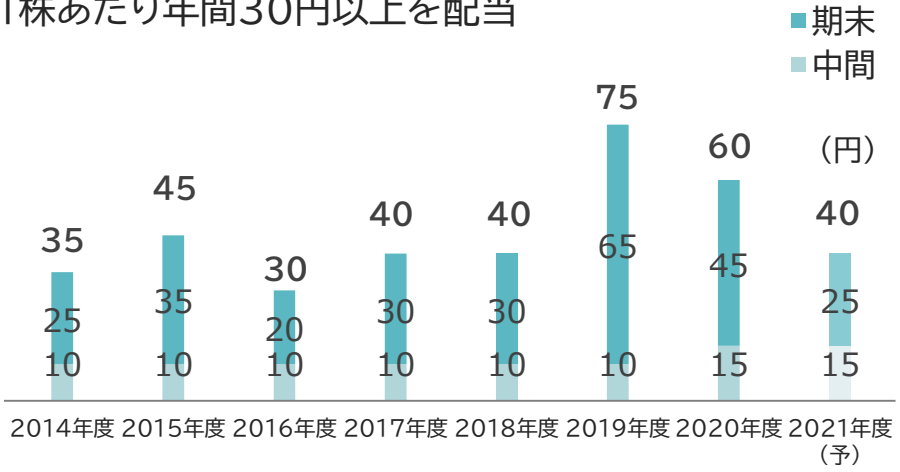
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

株主還元

配当方針

・企業価値向上に向けた内部留保を確保しつつ、
安定的な配当を継続

・配当性向(連結)25～30%を目処に、
1株あたり年間30円以上を配当



	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度(予)
配当性向(%)	22.0	23.1	27.2	49.8	26.7	40.9	29.7	29.0

ご優待内容

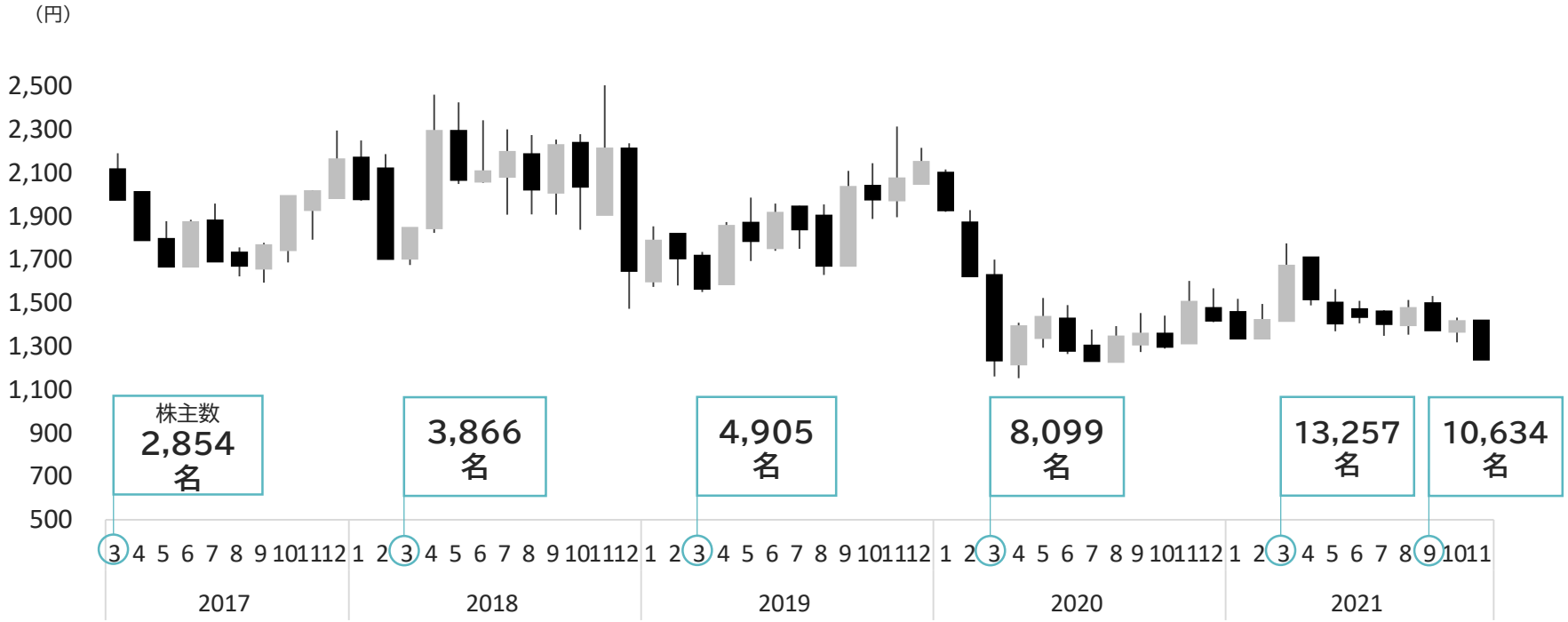
・オリジナルQUOカード

保有株式数	継続保有期間	
	1年未満	1年以上
100株以上 1,000株未満	1,000円分	2,000円分
1,000株以上	2,000円分	3,000円分

継続保有期間1年の認定は、毎年3月31日を基準日として、前年の3月31日および9月30日現在の当社株主名簿に、同一株主番号で連続して3回以上記載または記録されていることを条件とします。

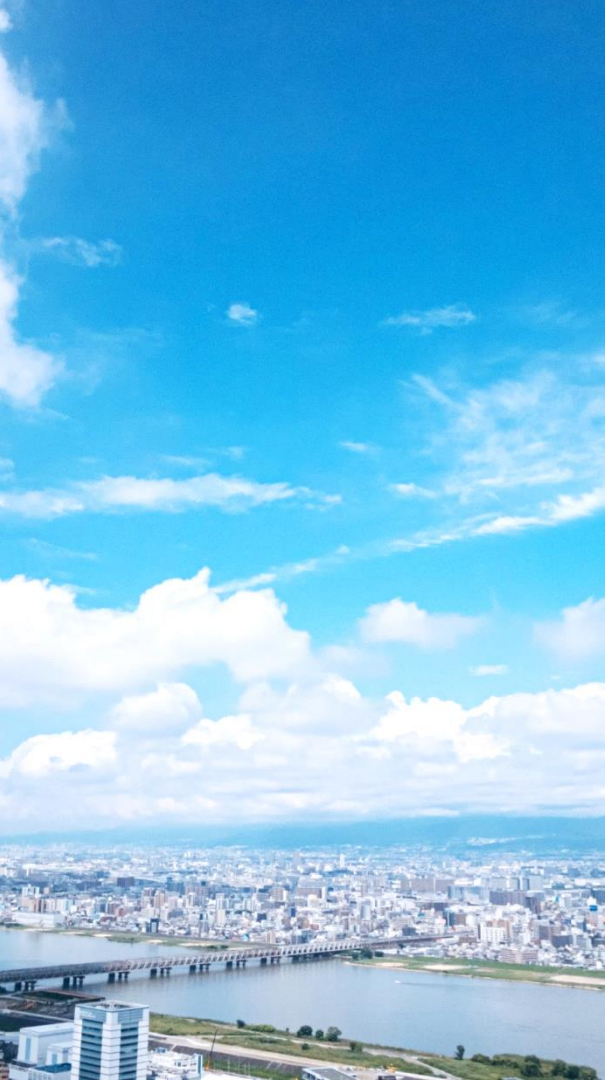
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

株価の推移



株価（12/10終値）	単元株	2022年3月期 1株あたり年間配当予想	配当利回り	PBR
1,359円	100株	40円	2.9%	0.4倍

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.



NeXuS

▸▸▸ Next Success

次代の成功を目指して

これまでの「鉄づくりを通じて社会に貢献する」企業から、

これからの「サーキュラー・エコノミー社会」の中で

資源循環型事業を通じ、社会の発展と地球環境との調和に貢献する

“エッセンシャル・カンパニー”を目指します

ご清聴ありがとうございました

免責事項

- 本資料は、当社の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘する目的で作成されたものではありません。投資に関する決定は、ご自身の責任・判断のもとになされますようお願いいたします。
- 本資料に掲載されている情報には、当社に関する将来予測や業績予想が記述されていますが、これらは潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおり、将来の業績を保証するものではありません。業績結果が経営環境の変化などによって、見通しと異なったものになる可能性があることをご承知おきください。
- 本資料に掲載されている情報の掲載中止や変更を予告なく行うことがありますので、ご承知おきください。
- これらの情報を利用することで生じたいかなる損失や損害に対しても、当社は一切責任を負うものではありません。

日本経済新聞・テレビ大阪の連動企画
「 現場探究 」で取り上げられました！

Youtubeでご視聴いただけます！
https://www.youtube.com/watch?v=0ctr6SzeMiU

お問合せ先:
共英製鋼株式会社　経営企画部　IR課
電話番号:
06-6346-5222

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

参考：業績の推移

KYOEI STEEL

（百万円）

	2016/3期	2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期 ※	2021/3期
売上高	160,952	145,991	191,254	242,257	239,343	226,371
国内鉄鋼事業	107,642	92,525	107,831	131,252	122,533	111,138
海外鉄鋼事業	46,035	46,648	76,866	103,879	109,063	104,985
環境リサイクル事業	6,956	6,504	6,237	6,683	6,466	6,705
その他事業	319	314	321	443	1,282	3,543
営業利益	13,792	7,971	4,259	9,200	19,404	12,656
国内鉄鋼事業	12,507	7,317	3,292	9,644	18,008	13,012
海外鉄鋼事業	744	1,031	1,456	△291	2,284	△428
環境リサイクル事業	1,389	1,006	866	1,190	1,089	1,356
その他事業	20	△10	25	△40	153	△57
消去	△869	△1,373	△1,379	△1,303	△2,131	△1,227
経常利益	14,161	7,935	4,085	8,646	18,954	12,935
親会社株主に帰属する当期純利益	8,467	4,783	3,483	6,505	7,978	8,788

（円）

1株当たり当期純利益	194.94	110.41	80.31	149.78	183.56	202.22
1株当たり純資産	3,115.86	3,192.02	3,225.85	3,299.82	3,397.93	3,553.45
1株当たり配当金	45.0	30.0	40.0	40.0	75.0	60.0
配当性向（%）	23.1	27.2	49.8	26.7	40.9	29.7

※2021/3期において企業統合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2020年3月期の関連する数値にはこれに伴う見直しが反映されています

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

参考：当社グループの国内拠点

山口事業所
異形棒鋼（全サイズ）、構造用棒鋼、
小形形鋼（平鋼、Iバー、等辺山形鋼）

枚方事業所
異形棒鋼（細物）、丸鋼

その他の国内拠点
- 共英リサイクル㈱
- 共英加工販売㈱
- みどり精密工業㈱
- 中山鋼業（持分法適用）

関東スチール㈱
異形棒鋼（細物）

共英産業㈱
鉄筋加工、鋼材販売ほか

名古屋事業所
異形棒鋼（全サイズ）、
ネジ節鉄筋、高張力鋼

㈱堺リサイクルセンター
スクラップ集荷・加工

㈱吉年　鋳物製造

㈱共英メソナ
環境リサイクル事業ほか

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

参考：当社グループの海外拠点（ベトナム）

KYOEI STEEL

1 ベトナム・イタリー・スチール社

ベトナム　フンエン省

事業内容：鋼材の製造・販売（棒鋼、線材）
生産能力：製鋼45万トン/年、
圧延30万トン/年

2 キョウエイ・スチール・ベトナム社

ベトナム　ニンビン省

事業内容：鋼材の製造・販売（棒鋼、線材）
生産能力：圧延30万トン／年

3 ビナ・キョウエイ・スチール社

ベトナム　バリア・ブンタウ省

事業内容：鋼材の製造・販売（棒鋼、丸鋼、形鋼、線材）
生産能力：製鋼50万トン/年、圧延90万トン/年

4 チー・バイ・インターナショナル・ポート社

ベトナム　バリア・ブンタウ省

事業内容：港湾事業

5 ビナ・ジャパン・エンジニアリング社

ベトナム　ハイフォン市

事業内容：銑鉄鋳物製品の製造・販売
生産能力：9,000トン／年

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

参考：当社グループの海外拠点（北米）

KYOEI STEEL

1 アルタ・スチール社

カナダ　アルバータ州

事業内容　：鋼材の製造・販売、
　　スクラップメタルの処理・販売
生産能力　：製鋼30万トン/年
　　圧延27万トン/年
設　立　年　：2020年（創業は1955年）

2 ビントン・スチール社

米国　テキサス州

事業内容　：鋼材の製造・販売（棒鋼、鉄球）
生産能力　：製鋼25万トン/年、
　　圧延20万トン/年（棒鋼）
　　鍛造　5万トン/年（鉄球）
設　立　年　：1962年

製品紹介（北米）

鉱石粉砕用丸鋼

鉱石粉砕用鉄球

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.